

第 34 回県民総合スポーツ大会 兼 第 20 回埼玉県障害者スポーツ大会

令和 3 年度彩の国ふれあいボッチャ大会 実施要項

1 目的

- ・ボッチャを通して、障がいのある人の体力維持、健康増進ならびに社会参加の促進を図る。
- ・ボッチャ愛好者が集い交流を深めることで、ボッチャ競技の普及を図る。

2 主催

埼玉県 埼玉県教育委員会 公益財団法人埼玉県スポーツ協会
一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

3 運営

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会 埼玉県ボッチャ協会

4 協力（予定）

埼玉県障がい者スポーツ指導者協議会、埼玉県特別支援学校体育連盟ほか

5 日時（予定）

令和 3 年 12 月 11 日（土）

午前：交流部門 受付 9:15 競技終了 11:30

午後：競技部門 受付 12:45 競技終了 17:15

※参加チーム数によって変更となる場合があります。

6 会場

埼玉県立武道館 主道場

所在地：埼玉県上尾市日の出 4-1877 TEL：048-777-2400

7 競技種目、募集チーム数

(1) 競技種目は、競技部門、交流部門を実施する。

①競技部門

- ・チーム戦（3 人 1 組）を行う。
- ・予選リーグ戦を行い、各グループの上位チームによる決勝トーナメント戦で順位を決定する。
ただし、申し込み状況により変更することがある。
- ・競技規則に則って競技を実施する。必要な場面でのランプスイングについても反則として取り扱う。

②交流部門

- ・チーム戦（3 人 1 組）を行う。
- ・1 チーム 2 試合程度。
- ・選手の支援を目的として、介助者がスローイングボックスに入ることができる。（選手 1 名につき介助者は 1 名までとする）
- ・1 名まで障がいのない方が選手として競技に参加することができる。
- ・原則としてルールに則って競技を実施するが、反則については指摘のみ行い、ペナルティボールは取り扱わない。

(2) 募集チーム数

①競技部門 … 12 チーム

②交流部門 … 12 チーム

8 対象者、参加資格および部門分け

次の (1) ～ (4) の条件を満たす、1 チーム 3～4 名で構成されたチーム。

(1) 令和 3 年 4 月 1 日現在、13 歳以上の身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者。

ただし、中学 1 年に在学している場合は 13 歳に満たなくても参加することができる。

なお、交流部門は障がいのない方も参加することができる。

(2) 埼玉県に現住所を有するか、埼玉県内の学校、施設等に通学、入所、通所している者。

(3) 1人1部門のみ出場できるものとする。

①競技部門

- ・ボッチャの大会出場経験があり、ルールに精通している者。
- ・選手およびルールに定められているアシスタントのみで競技が可能な者

②交流部門

- ・ボッチャの競技経験が少ない、あるいはボッチャの大会出場経験が少ない者。
- ・競技をする上で介助者による何らかの支援を必要とする者。

(4) 新型コロナウイルス感染症対策について、チーム内での周知徹底・遵守すること。

9 競技規則

本要項に記載されている「13 本大会申し合わせ事項」および「14 2017以降の競技規則の変更点に関する取扱いについて」に定める以外は「日本ボッチャ協会競技規則 2017-2020 v.2」を適用する。※競技規則については、以下のホームページでルールをご確認ください。

http://www.japan-boccia.net/ボッチャ競技規則_2020v2.pdf (日本ボッチャ協会)

10 表彰

①競技部門 … 1位から3位までに賞状・メダルを授与する。

②交流部門 … 順位決定および表彰は行わないが、参加証を設ける。

11 申込方法及び出場チームの決定

(1) 所定の申込書に必要事項を記入の上、一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会（大会事務局）に郵送・FAX・E-mailにてお申込ください。

※FAXでお申し込みの際は送信後に電話等で確認を必ずしてください

(2) 申込み期間 令和3年10月28日（木）～11月11日（木）必着

(3) 申込み多数の場合は、優先順位を設け、抽選で出場チームを決定します。

一団体から複数チーム申込みされる場合は、申込書に団体内での優先順位を必ずご記入ください。参加可否については、11月19日までにチーム代表者あてに連絡します。

12 参加費用

①競技部門 … 1チーム 1,000円 ②交流部門 … 1チーム 600円

13 大会申し合わせ事項

(1) 1試合2エンドとする。

(2) ジャックボールの投球時間を含めて、チームの1エンドの持ち時間は5分とする。

(3) ジャックボールはチームの誰が投球してもよい。

(4) 試合前のウォームアップは、1分間またはボックスにいる選手が自分のカラーボールをすべて投げ終わるまでとする。

(5) 2エンド終了の時点で同点の場合は、1球のみのタイブレイク（ファイナルショット）を行う。

(6) ランプアシスタント、選手介助者はチームで用意すること。

(7) 大会球は使用しないため、各チームでボールを準備すること。当日、ボールの借用を希望する場合は、その旨を参加申込書に必ず記載すること（希望チーム多数の場合は抽選）

(8) 本大会では、新型コロナウイルス感染症対策として、特別なルールを設ける場合がある。

14 2017年以降の競技規則の変更点に関する取扱いについて

(1) ランプを使用する選手が投球する際、以下①～④の場面では必ずランプをスイング（ブレイク）しなければいけない。

① ジャックボールが渡されてから投球するまでの間に、ランプをスイングする。

② ペナルティボールの際、ボールが渡されてから投球するまでの間に、ランプをスイングする。

③ タイプレイクの際、投球の指示があつてからボールを投球する前に、ランプをスイングする。

④ 自チームの投球場面でチームの誰かがコートに見に行つて戻つた後、同じチームでボールを持っているランプの選手は投球するまでの間に、ランプをスイングする。

競技部門の選手については、ランプの選手が上記を実施しなかつた場合は、競技規則通りの反則（投球したボールの除去）として取り扱う。

- (2) 1 エンドが終了した後、1 分以内に 2 エンドを開始する準備を終えてなければいけない。ただし今回の大会では、1 分以内に準備を終えていない場合でも反則は取らず、口頭注意のみとする。
- (3) 試合中、ペナルティの反則があつた場合は、競技規則通り 1 球のペナルティスローを実施する。

15 新型コロナウイルス感染症感染防止対策（抜粋）

(1) 無観客開催、会場内入場者の制限

大会の会場に入場できるのは次の者に限る。

- ① 大会運営スタッフ（ボランティアを含む）
- ② 選手
- ③ 選手の付添い者 必要な場合のみ選手 1 人につき 1 人まで
- ④ 選手の競技アシスタント ランプ使用選手 1 人につき 1 人まで
- ⑤ チーム代表 必要な場合のみ 1 チームにつき 1 人まで

(2) 参加者（選手、付添い者、スタッフ等）が遵守すべき事項

- ① 大会 14 日前から体調管理及び検温を徹底し、当日「体調チェックシート」を提出すること。
- ② マスクの持参を含む咳エチケットの徹底。（受付時や着替え時等の運動を行っていない際や、会話をする際にはマスクを着用すること）常時、マスクを着用することを原則としますが、障がい上着用が難しい場合は、この限りではありません。（申込み時に埼玉県障害者スポーツ協会に申し出てください。）
- ③ 活動前後のこまめな手洗い、または手指の消毒。
- ④ 大会終了後 14 日以内に新型コロナウイルス感染症の感染が確認された場合は、速やかに埼玉県障害者スポーツ協会に報告すること。
その他詳細は、別添「令和 3 年度彩の国ふれあいボッチャ大会 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策」のとおりとする。

16 その他

(1) 保険

主催側で傷害保険（会場内のみ適用）に一括加入しますが、万が一の場合、会場内においては応急の処置しか対応できないため、自己の責任において安全には十分注意してください。

(2) 参加時の服装等

服装は運動に適したものを着用してください。また、室内履き、タオル、その他必要なものは、各自で用意してください。下肢装具を装着している場合は靴の汚れを落としてご入場ください。

(3) 健康管理

自己の責任において競技に参加してください。

競技前後又は競技中に、健康状態が悪化したときは速やかに審判に申し出てください。

(4) 会場内での飲食

会場内では、水分補給のみ可能とします。

(5) 写真等の使用

競技結果や大会で撮影する写真等は、当協会・埼玉県ボッチャ協会の会報やホームページ等に掲載する場合及び、障害者のスポーツに関する広報用として使用場合があります。また、大会当日、テレビ・新聞等の報道機関が来場することが予想され、写真、映像がテレビ・新聞等で報道されることがありますので、ご了承の上参加ください。

(6) 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、対策の見直し・実施方法等の変更及び中止する可能性があることを、予めご了承ください。

申込み・問合せ先

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

さいたま市浦和区大原3-10-1 埼玉県障害者交流センター内

TEL:048-822-1120 FAX:048-822-1121

E-mail: 2004@sainokuni-sasa.or.jp